

令和4年度 練馬区地域おこしプロジェクト選定事業の評価について

団体名	Co もれび～光と風が通る場所～
事業名	ねりまのみどりってこんなに素敵！プロジェクト

1 令和5年度の事業継続

[可 ・ 不可] とする

2 令和4年度の実績

[活動実績]

①森林浴体験会の開催

石神井公園、稲荷山憩いの森にて6回実施：参加者のべ90名以上

②実証実験の実施

モニター20名（男性9名、女性11名）、練馬区の森林における科学的効果の実証

③ねりま森林浴シンポジウムの開催：参加者94名

④トレーナー育成講座の内容検討、募集開始 申込数：21名

⑤広報活動の拡充

- ・プロジェクトホームページの開設
- ・Twitterの開設（9月開設） 投稿86件、フォロワー24人
- ・Instagram（9月開設） 投稿82件、フォロワー97人

3 令和4年度の評価

初年度である今年は、新型コロナウイルス感染症の影響がある中でも、当初から計画していた、森林浴体験会や実証実験、ねりま森林浴シンポジウムの開催などを実施し、各イベント参加者の健康増進、練馬区のみどりの魅力発信が十分にできたと言えます。また、それぞれのイベントで、参加者・申込者が多く集まった点も、評価できます。

次年度以降は、トレーナーの育成、“練馬らしさ”のアピール、ビジネスモデルの構築が重要なポイントです。

まず、トレーナーの育成は、今後の事業の成否に大きくかかわります。トレーナー同士のネットワーク作り、お互いに支え合う仕組みが必要です。

“練馬らしさ”のアピールは、長野県などで行う森林浴との違い、練馬ならではの要素等をPRしていくことで、練馬で行う森林浴の魅力がより伝わっていきます。事業全体の中で、“練馬らしさ”を見つけ、活動していくよう努めてください。

最後のビジネスモデルの構築は、これからの組織運営・事業展開に影響します。どのような場所でトレーナーに活躍してもらうのか、安定的な顧客基盤をどのようにみつけるか、運営母体にあったビジネスモデルになっているか等を検討・整理してください。また、検討・整理した内容を実現していくために、企業や町会・自治会への売り込み、福祉施設との連携、ターゲット（例：健康不安のある人）を絞った森林浴の開催といった工夫をしながら活動してください。今後の活躍に期待しています。